

令和5年度予算の概要

**令和5年度の全体予算
823億9287万円**

本市は、市政の基本的な施策経費である一般会計(※1)のほか、国民健康保険事業など5つの特別会計(※2)と、病院事業など4つの企業会計(※3)があります。会計ごとの予算額は「会計別予算額」とおりです。

本市の令和5年度の一般会計予算

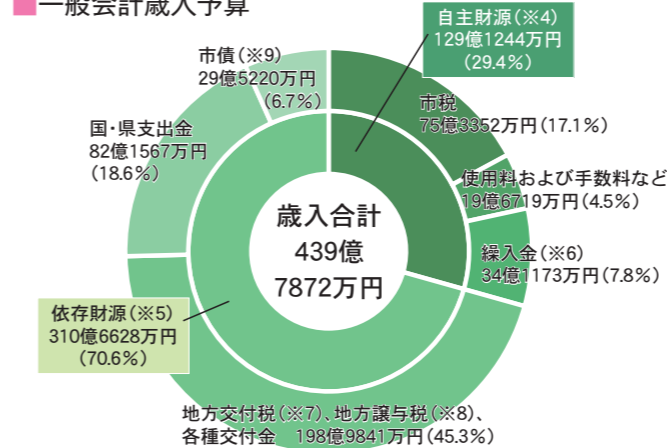
会計名	令和5年度予算額	全体割合
一般会計	439億7872万円	53.4%
特別会計	209億4779万円	25.4%
国民健康保険特別会計	94億561万円	11.4%
後期高齢者医療特別会計	8億7973万円	1.1%
介護保険特別会計	106億6241万円	12.9%
土地取得特別会計	3万円	0.0%
宅地造成事業特別会計	1万円	0.0%
企業会計	174億6636万円	21.2%
水道事業会計	39億6283万円	4.8%
下水道事業会計	43億7872万円	5.3%
病院事業会計	85億8564万円	10.4%
老人保健施設事業会計	5億3917万円	0.7%
合計	823億9287万円	100.0%

額は、439億7872万円、前年度に対して4億764万円の増となりました。

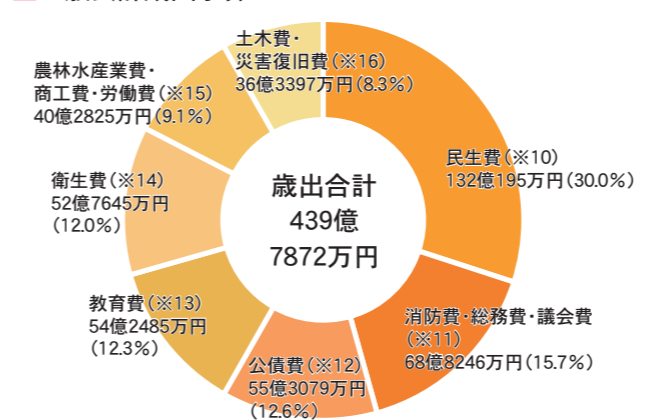
一般会計のあらまし

歳入は、地方交付税などの交付金が198億9841万円、国・県支出金が82億1567万円、これらを合わせた281億1408万円と歳入合計の約64%を占めており、依然として国や県などへの依存度が高い

一般会計歳入予算



一般会計歳出予算



状態にあります。

歳出は、子どもやお年寄り、障がい者に対する福祉の充実などに使われる民生費が132億195万円と最も多く、次いで市民を守る消防・救急などの消防費、市の管理業務である総務費、議会運営関連経費である議会費を合わせると68億8246万円、大規模な事業の実施に充てた借入金返済の公債費が55億3079万円と続いています。

【会計区分の解説】▼一般会計(※1) 市税、地方交付税、国・県支出金を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策に係る経費の会計▼特別会計(※2) 国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業で、保険料など特定の財源で賄われ、一般会計と区別して経理する必要がある会計▼企業会計(※3) 水道事業や病院事業など企業の事業で、サービスを受ける人の料金で運営することを原則とした会計

【歳入科目の解説】▼自主財源(※4) 市独自の収入。家計に例えると給料や不動産の売却収入など▼依存財源(※5) 国や県の意思により定められた額が交付されるもの。国・県支出金は家族からの援助、市債は金融機関からの借入れに当たる▼繰入金(※6) 市の基金(貯金)を取り崩したものの▼地方交付税(※7) 市町村が一定水準のサービスを提供できるよう、国から交付されるもの▼地方譲与税(※8) 国が市に代わって集めた税金が配分されるもの▼市債(※9) 事業を行う際に借り入れるもの

【歳出科目の解説】▼民生費(※10) 子どもや高齢者、障がい者に対する福祉の充実、子育て支援など▼消防費、総務費、議会費(※11) 市民を守る消防、救急や市の管理業務、議会運営など▼公債費(※12) 大規模な事業に充てた借入金の返済▼教育費(※13) 学校教育や生涯学習などの教育全般▼衛生費(※14) 健康づくりや環境対策など▼農林水産業費、商工費、労働費(※15) 豊かな農林業の発展や多彩な商工業の進展、雇用対策など▼土木費、災害復旧費(※16) 道路や公園などの整備のほか、災害で傷んだ建物などの改修

令和5年度の主要な施策(第二次登米市総合計画・政策の大綱別)

1 生きる力と創造力を養い自ら学び人が「そだつ」まちづくり

【新規】新図書館整備事業



将来にわたり市民に愛され、利用される新図書館を整備するため、委員会を立ち上げ、必要な機能などの検討に着手します。

【継続】結婚新生活支援事業(仮称)津山児童活動センター整備事業/認定こども園等施設整備事業/出産・子育て応援金支給事業/地域子育て支援拠点事業/子ども・子育て支援事業計画策定事業/小中学校等再編整備事業/子どもの心のケアハウス設置事業/教育支援センター運営事業/けやき教室運営事業/津山地域小学校施設整備事業/東和地域小学校施設整備事業

2 安全安心な暮らしが支える笑顔で健康に「いきる」まちづくり

【新規】宮城県東部消防通信指令事務協議会負担金



消防サービスの高度化と消防力強化を図るため、登米市、石巻地区、気仙沼・本吉地域による消防指令業務の共同運用に向け実施設計を行います。

【新規】新生児聴覚検査費用助成事業

【継続】健康診査事業/高規格救急自動車整備事業/応急手当普及啓発事業/消防団車両等整備事業/防火水槽整備事業/ミニデイサービス・シニアサロン事業(介護保険特別会計)/認知症総合支援事業(介護保険特別会計)/病院事業(繰出金)

3 地域資源を活かし魅力ある元気な産業を「つくる」まちづくり

【拡充】観光誘客対策事業



市の魅力を市内外に発信し、長沼フートピア公園などの観光資源を活かすとともに、ワーケーションの取組を推進し、交流人口の拡大を図ります。

【拡充】魅せる登米材活用促進事業補助金

【継続】シティプロモーション推進事業/スマート農業等普及推進事業/汚染牧草等処理事業/畜産環境総合整備事業/高収益作物転換等推進事業/多面的機能支払事業/ファースト・ウッド推進事業/2020東京オリンピック・パラリンピック認証材活用事業/企業立地促進事業/ビジネスチャンス支援事業

4 自然と生活環境が調和し人が快適に「くらす」まちづくり

【新規】農業集落排水処理場施設更新事業(下水道事業会計)



供用開始から20年以上が経過した農業集落排水処理場施設の修繕・更新を行い、施設の健全化・長寿命化を図ることを目的に機能強化を行います。

【新規】地球温暖化対策地域推進計画改定事業/脱炭素チャレンジ事業/電気自動車等導入支援事業/製品プラスチック回収・リサイクル実証事業

【継続】デマンド型乗合タクシー運行事業/空き家改修事業/住まいサポート事業/移住・定住促進事業/市道舗装補修事業/道路新設改良事業/橋りょう維持補修事業(橋りょう長寿命化事業)/立地適正化計画策定事業/水道管路緊急改善事業(水道事業会計)/保呂羽浄水場再構築事業(水道事業会計)/雨水排水路整備事業(下水道事業会計)/公共下水道処理場施設更新事業(下水道事業会計)/下水道整備事業(繰出金)

5 市民と行政が「ともに」創る協働によるまちづくり

【新規】登米市DX推進事業



デジタル技術の導入などを進めるため、外部デジタル人材を登用して推進体制を構築し、市民の利便性向上につながるDXの推進を図ります。

【継続】未来のまちづくり支援事業/公共施設複合化整備事業(米山地区)

詳細な資料は、市公式ホームページの「市政情報」→「行政・施策・計画」→「財政」でお知らせしています。ホームページを見ることができない人は、各総合支所窓口で資料を用意していますので、お近くの総合支所で確認ください。

【問い合わせ】

総務部財政経営課(財政一係)
☎0220(22)2159

市公式ホームページ「予算」

